

委員によつて構成され、委員の過半数の出席によつて成立する

第二十二條 委員會は會長が必要と認める都度、または委員の五分の一以上の請求があつた時に開催する

第二十三條 總會及び委員會は會長が招集してその議長となり議事は出席者の過半数をもつて決する

第二十四條 常任委員會は委員會の議決にもとずき會務を運営する機關であつて常任委員によつて構成される

第五章 會 計

第二十五條 本會の収入は會費、事業収入、寄附金及びその他の諸収入とする

第二十六條 本會の會計年度は毎年四月一日に始まり翌年三月三十一日に終る

第二十七條 毎年度の豫算及び決算は總會の承認を得ることを要する

附 則

第二十八條 本會則の變更は總會の決議によらなければならぬ

第二十九條 本會則は昭和二十三年十一月二十一日より實施する

總司令部ヤイデ女史のメッセーヂ

此度創設されました、日本保育學會に對しまして、御挨拶

申し上げます機會を得ましたことを、誠に嬉しく存じます。

私は永年アメリカ兒童教育協會の會員でありまして、同協會が我々の最も價値ある教育的な機關であると考へて居ります。同協會が開催致しますところの、地方教會、州協議會及び全國協議會に参加し、また同協會の出版物を受けることは、會員の大きな誇りになつて居ります。アメリカに於ける協會は、あらゆる他の團體にもまして、幼兒の要求、及び興味に叶うところの教育計畫を樹立する爲の責任を負つて來て居ります。そして幼兒教育に於ける改善の結果として、もたらされたところの、幼兒の心身の成長及び發達に關する研究を行つて参りました。(中略)

この協會は、單に、幼兒保育に於て、教育の改善を行つただけでなく、小學校第一學年の教育に於ても同じ様に改革をいたしました。ACE(兒童教育協會)のたゆまざる、そして、適切な努力によつて小學校第一學年の教育は、最早や、單なる文學教育をするだけではなくなりました。小學校第一學年の教師達は、子供達を、そのあるがまゝに受け取つて彼等の要求や能力を研究し、そして子供達に、社會的、情緒的、身體的及び知的な發達を充分に遂げさせる爲め、充分の機會を與える様に要求される身になつて居ります。大多數の州に於ては、ACEの努力によつて幼稚園は、正規の初學教育の一部分になり、その就學率を基礎として、一般の小學校を、同様の財政的な支持を受けています、アメリカの兒童教育協會は、姉妹團體として日本保育學會をむかえる事を嬉しく思います。(後略)

ホーリン・ヤイディ

日本保育學會事業計畫

一、第二回大會

第二回大會及び研究發表會を左の如く開催する。

期日 五月二十九日(日)午前九時から午後五時まで
場所 東京女子高等師範附屬幼稚園

この大會に研究發表をしようとする會員諸氏は、發表題目、氏名、勤務先を四月二十日までに本會事務所あてに御込まれたい。

二、月例研究會

二月二十日(日)午後一時から三時まで

「我が國に存在した保育的教育法の傳統について」 於愛育研究所 村山 貞雄氏

三月十六日(水)午後一時から三時まで、於愛育研究所 及川 ふみ氏
「自由保育の實踐過程について」 鈴木 とく氏

三、講義會

智能検査の實施が強く要求せられてゐる時、本學會は啓蒙事業として會員諸氏のために左の講習會を開く事にした。

「智能検査の技術について」 竹田 俊雄氏

四、講座

新しい保育觀念及び實踐の諸問題についての普及徹底を計るために六月には系統的な講座を開く豫定である。

五、會報發行

全國にわたる本學會の會員諸氏と絶えず連絡し親睦をはかるために會報を出す事が計畫せられてゐる。會員諸氏の、狀況、保育便り、會員感想等の御投稿を希望する。

六、共同研究

以上の他になほ共同研究の計畫も考えられてゐる。

日本保育學會からアメリカ兒童

教育協會(A.C.E.)へのメッセーヂ

第一回大會開催の折、總司令部C.I.E.のヤイディ女史が、日本保育學會からアメリカ兒童教育協會と連絡文通するよう、そして女史がその仲介の勞をとつて下さるとの厚意ある御申出であつたので、二月三日倉橋本會會長は山下副會長を帶同總司令部にヤイディ女史を訪問し、先般メッセーヂの御禮を申上げると同時に、次の如き倉橋會長からアメリカ兒童教育協會會長宛の書簡を同女史に託してアメリカへ送つて次の事を御願ひした。女史は快く御承諾下さつて、雜誌等を送つて貰えるようあつ旋の勞をとつて下さることになつた。

アメリカ兒童教育協會會長殿

この度日本に於ける幼児教育の研究者及び幼児教育に関心を有する有志の者によつて日米保育學務が設立されました事を御報告申し上げます。我々は昨年十一月二十一日東京に於て第一回の大會を開催致しました所、全國から三百餘の會員が參集致し、C.I.E.のヤイディ女史からは御懇切なメッセーヂを頂戴致しました。この大會では十二の研究發表が行われ、シンポジウムに於ては五人の提案者を中心として非常に活潑な討論が行われました、第一回大會として非常な成功を収めました。